

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)		
山口市	徳地柚木(川上、猿岡、中野、刀迫、大内谷、小対、柚木、高巢、大土路)		
当初作成年月	直近の更新年月	今回の更新年月	
平成26年12月	平成30年11月	令和2年12月	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	43.3 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	25.9 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	8.0 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	6.0 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	0.0 ha

2 対象地区の課題

- ・地域全体が高齢化し、後継者がいない。
- ・居住者自体が少なくなっているため、ほ場整備田の法面の草刈作業をするのが大変である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

中心経営体の経営する農地が分散しているため、守るべき農地としてほ場整備田を中心経営体に集約していく。

4 3の方針を実現するために必要な取組みに関する方針

- ・新たな受け手への付け替えができるよう、機構を通じての貸し付けを進めていく。
- ・加工用柚子の栽培など水稲、牧草以外の作物の生産に取り組む。
- ・電気柵、金属フェンス等を設置しており、引き続き維持管理及び新たな設置に取り組む。

5 中心経営体

8経営体

- ①現状の経営面積合計 22.9ha
- ②今後(5年後)の農地の引受けの意向 最大22.0ha